

吉嶺院長 新年のご挨拶



あけましておめでとうございます。
井上病院院長の吉嶺です。
皆様におかれましてはどのようなお正月を迎えられたでしょうか。
振り返ってみますと、昨年も世の中全体が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた一年でした。

3年前にウイルスが出現した当時は検査法も治療薬もワクチンもなかったため、ただただマスク手洗い三密対策で感染を予防するしかありませんでした。その後検査ができ、抗ウイルス薬が使えるようになり、待望のワクチンを接種できるようになりました。残念ながら、ウイルスの撲滅には至りませんでした。世界中がこのウイルスとの共存する方向性で動いています。欧米の国々は従来のワクチン頼みを止め、マスクを外し、コロナ前のような生活に戻りました。日本においても、コロナ感染症に対する緩和措置がずいぶん取られるようになりました。

2023年は、日本においてさらに緩和策がとられ、法的にもより一般的な感染症の位置付けになっていくでしょう。ただし御高齢の方、基礎疾患をお持ちの方は重症となることもありますので、今後、上手くこのウイルスと付き合っていくことが求められます。

さて、このようなウイズコロナの時代、当院は、医療を通じて地域を支える病院として、日々の診療を行っています。しかしながら、なかなか当院の事を皆様十分に伝えてきていないのではないかと思います。今年から動画を用いて当院のことを御紹介していきたいと思っております。

今月は、コロナ禍における当院の取り組みとして、「発熱外来」、「入院患者さんへのオンライン面会」、「医療と介護のサポート体制」の3つについて御紹介したいと思います。

最初に発熱外来についてです。皆様、突然熱がでた時にどのように対応されていますか。ご自宅にコロナ抗原検査キットをお持ちの方は検査をしたり、解熱剤を飲んだりする事もできますが、診断をしっかりとりたいと思われた場合には当院の発熱外来をご利用下さい。

〒850-0045
長崎県長崎市宝町6番12号
TEL 095-844-1281
FAX 095-813-0303
<http://www.shunkaikai.jp/inoue/>



「医療を通じて 安心を提供する」

＜七草粥で新年の良きスタートを！＞

「七草粥」とは、1月7日の人日(じんじつ)の節句の行事食です。七草は早春にいち早く芽吹くことから、邪気を払うと言われました。そのため、「春の七草」が入ったお粥を食べると、1年間を無病息災で過ごせるとされています。この習慣は中国から始まり、日本には平安時代初期に伝わったと言われています。

1月7日には「七草粥」を食べてお正月気分を切り替え、新年のスタートを切ってみてはいかがでしょうか。



春の七草粥～食べやすい中華風アレンジレシピ～

材料 (4人分)	
七草 1パック(約100g)	★酒 大さじ1
ご飯 400g	★鶏ガラスープ(顆粒) 大さじ1
水 900cc	★中華だし(顆粒) 小さじ2
釜揚げしらす 1パック(約30g)	★塩 小さじ1/2
卵 2個	ごま油 小さじ1

栄養価 (1人分)	エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	塩分
	220kcal	8.1g	4.8g	33.9g	1.6g

＜作り方＞

- 鍋に塩(分量外)を入れたお湯を沸かし、七草を入れて茹でる。水気をしぼって刻む。
- ご飯はザルに入れ、流水でさっと洗って粘りを取る。
- 洗ったご飯と水を鍋に入れ、好みの柔らかさのお粥を炊く。★の調味料で味付けする。
- 刻んだ七草としらすを加えて全体を混ぜる。
- 溶き卵を回し入れる。底から大きくかき混ぜて蓋をし、火を止めて蒸らす。
- 卵が固まってきたら、仕上げにごま油を回しかけて完成。

栄養科：西本

当院の発熱外来では、他の患者さんとの接触を避け、できるだけお待ちしないようにするために完全予約制となっています。受診したいと思われましたら、こちら(844-1281)まで御連絡下さい。コロナの患者さんが増えてくると、電話がなかなか繋がりにくい事が多いのですが、そのような場合は時間をずらしてお電話下さい。診断がついた場合は、医師が治療上の注意点を御説明したり、必要な処方を行っています。

次に、入院患者さんへの面会方法について御説明致します。ニュースでは、連日病院や介護施設でクラスターを報じています。感染症のプロである医療従事者がどんなにしっかり対策を行っても、コロナウイルスを排泄している方が一旦屋内に入り込むと容易に多くの方々に感染してしまいます。そのため、当院では、コロナ禍となってから入院患者に対する外部の方々の面会制限を行っています。ただできるだけ患者さんがご家族の方とコミュニケーションが取れるようにと、オンライン面会を行っています。こちらも予約制となっていますが、ご希望の方はホームページから予約をお願い致します。ご家族と面会すると患者さんの笑顔が得られますので、是非ご利用下さい。

最後に、医療と介護のサポート体制について御説明致します。皆様、ご家庭で御高齢のご家族を介護されている方も多いのではないかと思います。介護する中で色んな悩みや困ったことがあるかと思いますが、どこに相談したらいいのか、こんなことを相談していいのかと悩んでいらっしゃる方も多くおられるかと思います。当院には多くの専門の福祉担当のソーシャルワーカーが在籍しております。当院にかかりつけの方でお困りの方は、お一人で悩まずに、気軽にご相談下さい。

当院は、医療を通じ、地域の方へ安心を提供する、という理念のもと地域に根付いた医療を展開して参りたいとスタッフ一同考えております。

本年も宜しく願い申し上げます。



井上病院 外来担当医師予定表

2023年1月

診療科		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
新患外来 (内科系)	午前	山下嘉郎	高橋優二	交代制	板垣亮里	橋本法修	大学交代制
内科	午前	井上健一郎		一瀬克浩 神経内科	富田逸郎 神経内科		
	午後	高橋優二 総合内科	賀来 俊 12時~14時オンライン 15時~17時禁煙・総合内科	橋本法修 総合内科	賀来 俊 12時~14時オンライン 15時~19時禁煙・総合内科	加勢田富士子 総合診療科	
消化器内科	午前	東 俊太郎 炎症性腸疾患	大仁田 賢	桑原 愛	植原亮平	柴田雅士	交代制
	午後		東 俊太郎 炎症性腸疾患	東 俊太郎 炎症性腸疾患			
呼吸器内科	午前	高木理博	吉嶺裕之 呼吸・SAS	吉嶺裕之 呼吸・SAS	高木理博	田中健之	交代制 SAS
	午後	吉嶺裕之 呼吸・禁煙・SAS		山下嘉郎 呼吸・禁煙・SAS 19時まで	吉嶺裕之 SAS	田山達之 SAS 19時まで 板垣亮里 16時まで	
循環器内科	午前		山近史郎				赤司良平
	午後	瀬戸信二		山近史郎			瀬戸信二 (第1・3週)
腎臓内科	午前			坂井正裕		坂井正裕	
	午後	井上 大		坂井正裕 CKD/PD：16時まで	坂井正裕 CKD/PD：16時まで		
糖尿病	午前	泉野清宏	泉野清宏		磯本恵理子		泉野清宏
	午後				泉野清宏 19時まで 磯本恵理子		
外科	午前	鹿島清隆 消化器外科	田浦康明 消化器外科	鹿島清隆 消化器外科	森山正章 消化器外科	濱崎景子 消化器外科	交代制 一般外科 第5週は休診
	午後	町野隆介 胸部外科		松本桂太郎 胸部外科			
整形外科	午前	田中尚洋	川口耕平	田中尚洋	川口耕平		交代制 第5週は休診
脳神経外科	午前	上之郷眞木雄	上之郷眞木雄		上之郷眞木雄	上之郷眞木雄	上之郷眞木雄 (第2・4週)
眼科	午前	林田裕彦	林田裕彦 受付10：30まで	林田裕彦 特殊検査	林田裕彦 特殊検査	林田裕彦	林田裕彦 (第2・4週)
	午後	林田裕彦 特殊検査	手術	手術	林田裕彦 13：30~	林田裕彦 特殊検査	
皮膚科	午前			東 美智子			
	午後	東 美智子	東 美智子		東 美智子		

* 外来は予約制となっております。

AM 9：00 ~ 12：00

PM 14：00 ~ 17：00


 社会医療法人春回会 井上病院

〒850-0045

長崎市宝町6-12

☎095-844-1281